

この報告書は、災害教訓の継承に関する専門調査会の下に設けた小委員会において検討され、平成21年3月26日に開催された同調査会で承認されたものである。執筆は、

(主査) 鈴木 淳	東京大学大学院人文社会系研究科准教授
関沢 愛	東京大学大学院工学研究科教授
西田 幸夫	東京理科大学総合研究機構COE技術者
佐藤 健二	東京大学大学院人文社会系研究科教授
北原 糸子	神奈川大学大学院教授
武村 雅之	鹿島建設(株)小堀研究室プリンシパル・リサーチャー
岡田 直	横浜都市発展記念館調査研究員
土田 宏成	神田外語大学外国語学部准教授
加藤 智康	國學院大學大学院文学研究科博士課程
嶋 理人	東京大学大学院人文社会系研究科博士課程
中澤 俊輔	東京大学大学院法学政治学研究科博士課程
吉田 律人	横浜市史資料室専門職員

の各委員及び

金子 浩之	伊東市教育委員会生涯学習課市史編さん係長
栗木 崇	熱海市教育委員会生涯学習課学芸員

が行い、担当は以下のとおりである。

はじめに(鈴木淳)

第1章 消防と医療

第1節 避難と消防(関沢愛、西田幸夫)

第2節 医療救護(北原糸子)

第3節 鉄道と電力の復旧(鈴木淳、嶋理人)

コラム1 神田和泉町・佐久間町における住民による消火活動(関沢愛)

コラム2 関東大震災の地方への避難民－群馬県の場合－(北原糸子)

第2章 国の対応

第1節 内閣の対応(土田宏成)

第2節 軍隊の対応(吉田律人)

第3節 警察の対応(中澤俊輔)

第3章 地域の対応

第1節 東京府・市での対応(加藤智康)

第2節 横浜・神奈川での救援・救済対応(岡田直)

第3節 千葉県での対応(土田宏成)

コラム3 熱海・伊東における被害と救援(金子浩之、栗木崇)

コラム4 共助が支えた救済(武村雅之)

コラム5 工場の被害と救援(鈴木淳)

第4章 混乱による被害の拡大

第1節 流言蜚語と都市（佐藤健二）

第2節 殺傷事件の発生（鈴木淳）

コラム6 「天災日記」に見る流言蜚語と戒厳令（武村雅之）

コラム7 「河井清方日記」に見る余震と流言（武村雅之）

コラム8 殺傷事件の検証（鈴木淳）

おわりに－関東大震災の応急対応における教訓－（鈴木淳）

資料編

参考文献一覧

鈴木委員は、報告書全体の確認を行った。

なお、事務局の担当は以下のとおりである。

（事務局）	山谷 英之	内閣府災害予防担当
	牛田 信吾	内閣府災害予防担当（平成19年11月まで）
	岩間 功	内閣府災害予防担当
	相澤 竜哉	内閣府災害予防担当
	大石 真裕	内閣府災害予防担当

平成20年3月

内閣府政策統括官（防災担当）

本報告書のとりまとめは、財団法人日本システム開発研究所に委託し、実施した。

